

## 国際保健医療論

科目到達目標: 諸外国の医療事情について理解し、その問題点と本邦との差異について述べるができる。

科目責任者(所属): 花木 啓一(母性・小児家族看護学)

連絡先: 6322

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(金)	5	112	海外での医療支援活動	京極 敬典	聖隷富士病院 小児科 (非常勤講師)	海外への医療支援について理解する。	国境なき医師団、海外への災害派遣、熱帯医学
2	12/9(月)	2	112	国際保健医療とは(1)	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	国際保健医療の概念が理解できる。	途上国の医療環境、南北格差、感染症撲滅
3	12/16(月)	2	112	国際保健医療とは(2)	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	国際保健医療活動の実際が理解できる。	WHO、ユニセフ、JICA、JOCV
4	12/23(月)	2	112	フィリピンの医療事情	谷村 千華	成人・老人 看護学	フィリピンの医療事情について理解できる	フィリピン、生活習慣病、保健指導、低所得
5	1/6(月)	2	112	乾燥地と極地における医療	大谷 眞二	国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師)	自然環境の厳しい地域での医療が理解できる。	乾燥地、極地、気候変動、適応
6	1/16(木)	2	112	医療現場における異文化理解	大谷 眞二	国際乾燥地 研究教育機構 (非常勤講師)	医療で配慮すべき文化的背景が理解できる。	異文化、宗教、風習、科学的根拠
7	1/14(火)	5	112	アフリカの医療事情	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	アフリカの医療事情と保健医療の問題点について理解できる。	サブサハラ、東アフリカ、途上国、JICA
8	1/27(月)	2	112	海外勤務と健康管理	花木 啓一	母性・小児 家族看護学	海外とくに途上国に勤務する際の健康管理と注意すべき疾患について理解できる。	渡航前の注意事項、輸入感染症、飲料水、予防接種、メンタルヘルス、出張と派遣

教育グランドデザインとの関連: 1、2、6、7

学位授与の方針との関連: 1、4

授業レベル: 2

評価: レポート80%、小テスト20%

実務経験との関連: 国際保健医療に関わった経験のある教員が講義する。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。